

タウンニュース金沢区版は 朝日・読売・毎日新聞に
毎週木曜日47,000部 折込んでいます
県内全域・町田市に計221万部 折込配布
金沢区版は
ココにも
置いています
※数に限りがあります

○金沢区役所(区民活動センター) ○金沢区三師会立
○シーサイドライン 休日救急診療所
「金沢八景駅」「並木中央駅」○マイタウン金沢八景「さわさわ」
○金沢スポーツセンター ○長浜ホール

“マイナンバー制”秒読みへ

横浜市、準備を加速

年金などの社会保障や納税といった個人情報を、国民に割り振る番号で紐づける国の社会保障・番号制度(マイナンバー)。今年10月から国民への番号通知が始まることを受け、事務主体となる横浜市は準備を加速させているが、なおも周知方法などに課題が残る。

10月通知開始

マイナンバーは、国民一人につき12桁の番号を割り振り、年金や医療保険などの社会保障 確定申告といった納税に関する個人情報 を紐づけるためのもの。この結果、これまで複数の行政機関で管理されてきた社会保障の受給状況などの情報を共有でき、行政効率化やコスト削減に繋がる。また、正確な所得を把握することで、不正受給防止などにも役立てたいとしている。一方国民側は、各種手当等の申請時などに、複数の機関を回らなくて済み、書類添付が不要になるというメリットも謳われている。

予算4億円計上

制度導入に対応し横浜市は、一昨年春から庁内に委員会を組織。個人情報保護新制度後も分散管理となることから、関係各局でワーキンググループを作るなどして準備を進めている。全体を取りまとめる市総務局しごと改革推進課によると、今後専門部署設置も検討中という。

相続専門家語る

相続対策セミナー&無料相談会

今年1月1日からの相続税増税に併せて世間の関心が集まっているのが「争族」だ。遺産を巡る争いは長期化しやすく、家族の絆そのものを壊してしまうことになりかねない。

相続の専門家として多くの相続問題を解決してきた行政書士の小竹氏と税理士の宮澤氏が「家族と財産を守る相続対策セミナー」と無料相談会を1月25日(日)に金沢公会堂で開催する(要予約)。同セミナーでは、両者が経験した実例から、解

決策や事前の対策方法を伝授する。相続争いを回避したい人や、既に問題を抱えている人はこれを機に参加してみても?予約・問合せは左記まで。

このような「相続争い」を防ぐためにも、相続・遺産分割でどのような問題が発生するか知っておくことが重要であり、早めの情報収集と対策が必要だ。



小竹氏(写真上)と宮澤氏

【タイムスケジュール】

第1部 10:00~11:00

「実際の実例に学ぶ! 知っておきたい遺言と遺産分割協議書の盲点と解決策」
講師:行政書士 小竹一臣
(いそご法務小竹行政書士事務所)

第2部 11:10~12:10

「今から間に合う相続税と贈与税の対策実例」
講師:税理士 宮澤博
(税理士法人共同会計社)

第3部 13:00~

相続専門家による
無料個別相談会(要予約)



ご予約は
0120
971-131
ソレイユ
相続相談室



金沢バンドフェスタが1月31日(土)金沢公会堂で開催される。午後1時20分開演、1時45分開演。2007年に始まり今年で8回目。今年はロック、ハワイアン、ブルージャズ、ラテン、フォークなど、幅広いジャンルの「おやじバンド」10組が出場。最優秀賞をかけて、熱い演奏を繰り広げる。

また八景小学校鼓笛クラブによる演奏や晴嵐男声合唱団の発表も行われる。

入場料は500円(当日会場で販売)。小学生以下無料。当日直接現地へ。

出演バンドなどの詳細はウェブサイトで<http://kanazawabandfesta.web.fc2.com/>で確認できる。問い合わせは実行委員会09083119844へ。

「おやじバンド」が熱演

1月31日金沢公会堂で

個人情報保護委員会の設置が決められており、事前には保護評価書を公表する」と説明。個人カードの利用促進は、市内で幅広く活用できるようにするなど、市民利点が高まるよう条例整備も検討している。一方で市民への周知は、現段階で広報まよこはまホームページへの掲載、庁内のポスター掲示に留まる。市は、来年度の予算確定後、広報活動を加速させたいとしている。

周知などに課題

導入にあたっては、国民が懸念する個人情報保護や、任意となる個人カードの利用促進、広報周知などの課題がある。

個人情報に関しては「法律による罰則強化や、特定

餅つきで賑わい

シーサイド名店会で

恒例の「餅つきと正月遊び」が金沢センターシーサイド名店会(並木)で1月12日、行われた。会場では



餅を振りあげ「よいしょ」と話した。

餅つきやベーゴマなど昔ながらの正月遊びに興じる多くの子どもたちが見られた。共催の金沢シーサイドタウン地区社会福祉協議会の増田一行会長は「今後も様々なイベントで商店街の賑わいをつくってほしい」と話した。